

カテゴリー：先端技術
プロジェクト名：テクノロジー・ショーケース

2017 年 12 月 14 日
政策企画局

遠隔型自動運転システムの公道実証実験を実施

東京都は、都内における自動走行の公道実証実験を促進するため、「東京自動走行ワンストップセンター」を設置し、関係機関の協力の下で必要な相談・支援を行っています。

今回、同センターの支援を受けた第 1 号の実証実験として、12 月 14 日（木）に日本科学未来館（江東区青海）付近の公道で全国初の遠隔型自動運転システムの実証実験が実施されました。

遠隔型自動運転システムは、車両内にドライバーが存在せず、車両外にいるドライバーが車の運転操作・監視等を行うもので、全ての運転操作をシステムが行う完全自動運転の実現への第一歩となります。

引き続き、実証実験を円滑に行うことができる環境づくりを推進するとともに、我が国の最先端技術を国内外に発信するショーケースの構築を目指していきます。



車両内にドライバーがいない状態で自動走行する車



走行中の車内



車両外で走行の監視を行うドライバー

（お問い合わせ）

政策企画局調整部 電話 03-5388-2176